

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和5年 6月 9日

(あて先)
さいたま市長 殿

提出者

住 所 埼玉県比企郡川島町大字牛ヶ谷戸489番地
氏 名 株式会社 島村工業
代表取締役 島村 健
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 048-775-1111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和4年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社 島村工業
事業場の所在地	埼玉県比企郡川島町大字牛ヶ谷戸489番地
事業の種類	総合工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	3,077.9 t	全処理委託量	3,077.9 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	288.6 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	993.3 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	97.2 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 汚泥)

(単位:トン)

不燃物等発生量	有機物量
0.027	0.0

不燃物等発生量

有機物量

項目	実績値
①排出量	0.027
②+③自ら再生利用を行った量	0.0
④自ら中間処理を行った量	0.0
⑤⑥のうち熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
⑧自ら堆立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑨全処理委託量	0.0
⑩修復監査定業者への処理委託量	0.0
⑪再生利工業者への処理委託量	0.027
⑫熱回収監査定業者以外の処理委託量	0.0
⑬熱回収を伴う業者への処理委託量	0.0

不燃物等発生量

有機物量

②自ら直接再生利用した量	0.0	⑧自ら中間処理した後再利用した量	0.0
③自ら直接受理した量	0.0	⑨自ら中間処理した後海洋投入処分した量	0.0
④自ら中間処理した量	0.0	⑩⑪のうち熱回収監査定業者への処理委託量	0.0
⑤⑥のうち熱回収を行った量	0.0	⑫のうち熱回収監査定業者への処理委託量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0	⑬のうち熱回収監査定業者への処理委託量	0.0
⑧自ら堆立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0	⑭のうち熱回収監査定業者への処理委託量	0.0
⑨全処理委託量	0.0	⑮のうち熱回収監査定業者への処理委託量	0.0
⑩修復監査定業者への処理委託量	0.0	⑯のうち熱回収監査定業者への処理委託量	0.0
⑪再生利工業者への処理委託量	0.027	⑰のうち熱回収監査定業者への処理委託量	0.0
⑫熱回収監査定業者以外の処理委託量	0.0	⑱のうち熱回収監査定業者への処理委託量	0.0
⑬熱回収を伴う業者への処理委託量	0.0	⑲のうち熱回収監査定業者への処理委託量	0.0

(第2面)

計画の実施状況
べ要素等発生量

(産業廃棄物の種類：油プラスチック類)

(単位:トン)

有機物量
②再生利用した量 0.0
③自ら直接堆立処分又は 海上投入処分した量 0.0
④自ら燃焼処理 した量 0.0
⑤自ら熱回収を行った量 0.0
⑥自ら燃焼処理に上り 昇した量 0.0
⑦自ら堆立て処分を行った量 0.0
⑧自ら熱回収を行った量 0.0
⑨自ら燃焼処理に上 り昇した量 0.0
⑩自ら熱回収を行った量 0.0
⑪自ら燃焼処理業者への 処理委託量 50.4
⑫再生利用業者への処 理委託量 0.0
⑬熱回収認定業者以外の 熱回収を行った量 0.0
⑭熱回収認定業者への処 理委託量 49.9

排出量
①実績値 50.4
②自ら直接堆立処分又は 海上投入処分した後 自ら燃焼処理した又は 海洋投入処分した後 自ら燃焼処理した量 0.0
③自ら燃焼処理 した量 0.0
④自ら燃焼処理に上 り昇した量 0.0
⑤自ら燃焼処理に上 り昇した量 0.0
⑥自ら堆立て処分を行った量 0.0
⑦自ら熱回収を行った量 0.0
⑧自ら燃焼処理に上 り昇した量 0.0
⑨自ら燃焼処理に上 り昇した量 0.0
⑩自ら熱回収を行った量 0.0
⑪自ら燃焼処理業者への 処理委託量 50.4
⑫再生利用業者への処 理委託量 0.0
⑬熱回収認定業者への処 理委託量 49.9

自ら燃焼処理した後 再生利用した量 0.0
⑩のうち再生業者への 処理委託量 0.0
⑪のうち燃焼業者への 処理委託量 50.4
⑫のうち燃焼業者への 処理委託量 49.9
⑬のうち燃焼業者への 処理委託量 0.0

(第二面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 紙くず)

(单位: t/s)

(第2面)

計画の実施状況		(産業廃棄物の種類: 紙くず)	
項目	実施状況	項目	実施状況
① 不要物等発生量	自ら直接 再生利用した量 ④ 0.0	⑤ 自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑥ 0.0	⑦ ⑩のうち再利用用 業者への処理委託量 ⑧ 12.9
② 排出量	自ら直接堆立処分又は 海洋投入処分した量 ⑨ 0.0	⑩ 自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑪ 0.0	⑫ ⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量 ⑬ 0.0
③ 共通量	自ら中間処理した量 ⑭ 0.0	⑮ ⑩のうち熱回収 を行った量 ⑯ 0.0	⑰ ⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量 ⑱ 0.0
④+⑤+⑥+⑦+⑧+⑨+⑪+⑬+⑯+⑰+⑱	12.9	⑪+⑫+⑬+⑯+⑰+⑱	12.9
⑤+⑥	0.0	⑫+⑯	0.0
⑦+⑨	0.0	⑬+⑰	0.0
⑧+⑩+⑪+⑫+⑮+⑯+⑰+⑱	12.9	⑯+⑰	12.9
⑨+⑩+⑪+⑫+⑯+⑰+⑱	12.9	⑰	12.9
⑩+⑪+⑫+⑯+⑰+⑱	12.9	⑱	0.0
⑪+⑫+⑯+⑰	12.9	⑰	0.0
⑫+⑯+⑰	12.9	⑰	0.0
⑯+⑰	0.0	⑰	0.0
⑰	0.0	⑰	0.0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: グンボール)

(単位:トン)

不要物等発生量	
①	0.0

有機物量	
②	0.0

自ら直接処分又は 海洋投入処分した量	
③	0.0

排出量		自ら中間処理した後 自ら直接処分又は 海洋投入処分した量																	
①	10.3	④	0.0	⑤	0.0	⑥	0.0	⑦	0.0	⑧	0.0	⑨	0.0	⑩	0.0	⑪	0.0	⑫	0.0
②+③自ら再生利用を行った量		④のうち熱回収 を行った量		⑤のうち熱回収 を行った量		⑥のうち熱回収 を行った量		⑦のうち熱回収 を行った量		⑧のうち熱回収 を行った量		⑨のうち熱回収 を行った量		⑩のうち熱回収 を行った量		⑪のうち熱回収 を行った量		⑫のうち熱回収 を行った量	
③自ら中間処理により減 量した量		④	0.0	⑤	0.0	⑥	0.0	⑦	0.0	⑧	0.0	⑨	0.0	⑩	0.0	⑪	0.0	⑫	0.0
③+④自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量		④	0.0	⑤	0.0	⑥	0.0	⑦	0.0	⑧	0.0	⑨	0.0	⑩	0.0	⑪	0.0	⑫	0.0
⑤全処理委託量		④	10.3	⑤	10.3	⑥	10.3	⑦	10.3	⑧	10.3	⑨	10.3	⑩	10.3	⑪	10.3	⑫	10.3
⑥処理委託量		④	10.3	⑤	10.3	⑥	10.3	⑦	10.3	⑧	10.3	⑨	10.3	⑩	10.3	⑪	10.3	⑫	10.3
⑦再生利用業者への処 理委託量		④	10.3	⑤	10.3	⑥	10.3	⑦	10.3	⑧	10.3	⑨	10.3	⑩	10.3	⑪	10.3	⑫	10.3
⑧熱回収又は該定業者への処 理委託量		④	0.0	⑤	0.0	⑥	0.0	⑦	0.0	⑧	0.0	⑨	0.0	⑩	0.0	⑪	0.0	⑫	0.0
⑨熱回収又は該定業者への処 理委託量		④	0.0	⑤	0.0	⑥	0.0	⑦	0.0	⑧	0.0	⑨	0.0	⑩	0.0	⑪	0.0	⑫	0.0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 木くず)

(単位:トン)

有価物量

不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量

自ら直接
海洋投入処分した量

自ら中間処理した後
再生利用した量

自ら中間処理した後
海洋投入処分した量

自ら中間処理した後
海洋投入処分又は
業者への処理委託量

項目
実績値
①排出量
226.5

自ら中間処理
②自ら中間処理した量
0.0

自ら中間処理した後
の残さ量
③自ら中間処理した量
0.0

自ら中間処理した後
の残さ量
④自ら中間処理
⑤自ら熱回収を行った量
0.0

自ら中間処理した後
の残さ量
⑥自ら中間処理した量
0.0

自ら中間処理した後
の残さ量
⑦自ら中間処理した量
0.0

項目 実績値 ⑧自ら再生利用を行った量 0.0	自ら中間処理した後 の残さ量 ⑨自ら中間処理した量 0.0	自ら中間処理した後 の残さ量 ⑩自ら中間処理した量 0.0	自ら中間処理した後 の残さ量 ⑪自ら中間処理した量 0.0	自ら中間処理した後 の残さ量 ⑫自ら中間処理した量 0.0
⑬再生利用業者への処理 委託量 226.5	⑭熱回収業者への処 理委託量 0.0	⑮熱回収業者以外の 業者への処 理委託量 0.0	⑯熱回収業者への処 理委託量 0.0	⑰熱回収業者への処 理委託量 0.0

(第2面)

暫定実施状況

(並びに業物の種類: 紙類くず)

(単位:トン)

有償物

不要物等業者

自ら直接再生利用した量

排出量

自ら直接処理した後 再生利用した量

項目	実績値	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
①排出量	3.1											
②+③自ら再生利用を行った量	0.0											
③自ら熱回収を行った量	0.0											
④自ら中間処理による減量した量	0.0											
⑤自ら墨立処分又は海浜投入を行った量	0.0											
⑥全処理委託量	3.1											
⑦優良認定処理業者への処理委託量	3.1											
⑧再生利丹業者への処理委託量	3.1											
⑨熱回収業者への処理委託量	0.0											
⑩熱回収業者以外の業者への処理委託量	0.0											

自ら直接処理した後 自ら墨立処分又は 海浜投入を行った量	0.0	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
⑪のうち熱回収業者への処理委託量	0.0											
⑫のうち優良認定処理業者への処理委託量	0.0											
⑬のうち再生利丹業者への処理委託量	0.0											
⑭のうち熱回収業者への処理委託量	0.0											

(業者面)

五十画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 全層くず)

不要物等発生量	
有償物量	

不必要発生量

①排出量	17.4
②自ら直接 再生利用した量	0.0
③自ら直接 海上投入処分又は 海上投入された量	0.0

④排出量	17.4
⑤自ら中間処理 した量	0.0
⑥自ら中間処理した 後の残さ量	0.0

⑦自ら再利用率を 行った量	0.0
⑧自ら中間処理に付加 量	0.0
⑨自ら海上処分を行った量	0.0
⑩海上投入を行った量	0.0
⑪全処理委託量	17.4
⑫再生利用業者への処 理委託量	17.4
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0.0
⑭熱回収を行った業者以外の 処理委託量	0.0

⑮自ら中間処理した後 海上投入処分又は 海洋投入された量	0.0
⑯自ら中間処理した後 海上投入処分又は 海洋投入された量	0.0
⑰自ら熱回収を行った量	0.0
⑱自ら中間処理によ り減量した量	0.0
⑲直接及び自ら 中間処理した後 海上投入処分又は 海洋投入された量	0.0
⑳自ら熱回収認定 業者以外の業者 への処理委託量	0.0
㉑自ら熱回収を行 った業者への処理 委託量	17.4

(第2面)

計画の実施状況

(生産廃棄物の種類: ダラス陶磁器等くず)

(単位:トン)

有償燃素

不要物等発生量

項目	実績値
①排出量	13.3
②自ら直接処分又は、 海上投入処分した量	0.0
③自ら中間処理を 行なった量	0.0
④自ら中間処理を 行なった後、 自ら中間処理した後 海上投入処分又は、 海上投げ出しした量	0.0
⑤自ら熱回収 を行った量	0.0
⑥自ら中間処理によ り減量した量	0.0
⑦自ら中間処理に送り出 した量	0.0
⑧自ら中間処理を行つた量 又は海上投入処分を行つた量	0.0
⑨自ら再資源利用を行つた量	0.0
⑩自ら再資源利用を行つた後、 自ら中間処理を行つた量	0.0
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	13.3
⑫再資源利用業者への処 理委託量	7.3
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	13.3
⑭熱回収を行ふ業者への処 理委託量	0.0

再生利用した量

項目	実績値
⑧自ら中間処理を行つた後 海上投げ出した量	0.0
⑨自ら再資源利用を行つた後 海上投げ出した量	0.0
⑩自ら熱回収認定業者への 処理委託量	13.3
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	0.0
⑫再資源利用業者への処 理委託量	0.0
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	13.3
⑭熱回収を行ふ業者への処 理委託量	7.3

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廉石炭ガード)

(単位:トン)

不要物等発生量

有機物量

自ら直接
再生利用した量

② 0.0

排出量

自ら直接立処分又は
譲り受けた量

③ 0.0

項目

基準量
①排出量
151.0
②+③自ら再生利用を
行った量
0.0
⑤自ら熱回収を行った量
0.0
⑥自ら中間処理に
より減じた量
0.0
⑦自ら中間処理して
いた量
0.0
⑧全処理委託量
151.0
⑨優良統定處理業者への
処理委託量
151.0
⑩山口利丹業者への処理
委託量
151.0
⑪黙回収認定業者への処
理委託量
0.0
⑫黙回収認定業者以外の
熱回収を行う業者への処
理委託量
0.0

自ら直接
再生利用した量

③ 0.0

自ら中間処理した
後の残さ量

④ 0.0
⑤ 0.0
⑥ 0.0
⑦ 0.0
⑧ 0.0
⑨ 0.0
⑩ 0.0
⑪ 0.0
⑫ 0.0

自ら中間処理して
いた量

④ 0.0
⑤ 0.0
⑥ 0.0
⑦ 0.0
⑧ 0.0
⑨ 0.0
⑩ 0.0
⑪ 0.0
⑫ 0.0

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑩ 151.0
⑪ 0.0
⑫ 0.0

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑩ 151.0
⑪ 0.0
⑫ 0.0

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑩ 151.0
⑪ 0.0
⑫ 0.0

(第2面)

計画の実施状況

(事業废弃物の種類: コンクリート)

(単位:トン)

不不要物等発生量		有資材量		自ら直接 再生利用した量		自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量		自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量		自ら中間処理した後 業者への処理委託量		⑩のうち再生利用 業者への処理委託量		自ら中間回収認定 業者への処理委託量										
①排出量	完結値	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔
①排出量	1970.0	1970.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
②+③自ら再生利用を行った量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
⑦自ら中間処理により減じた量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
⑨自ら埋立処分を行った量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
⑩優良監定業者への 処理委託量	1970.0	1970.0	20.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
⑪再生利再利用業者への処理 委託量	1960.0	1960.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
⑫熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(第2回)

計画の実施状況

(事業者種類: アス・ニンジ)

(単位:トン)

項目	実積量	①生産量	②直埋立坑分又は 海洋投入処分した量	③自ら直接処理した量	④自ら中間処理した量	⑤自ら中間処理した 後の残さ量	⑥自ら熱回収 を行った量	⑦自ら中間処理による 減量	⑧自ら直接及び自ら 中間処理した量	⑨自ら再生利用を 行った量	⑩自ら熱回収を行った量	⑪自ら中間処理による 減量	⑫自ら再生利用業者への 処理委託量	⑬熱回収業者への処 理委託量	⑭熱回収を行う業者への 処理委託量
①生産量	2,366.2	2,366.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
②直埋立坑分又は 海洋投入処分した量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
③自ら直接処理した量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
④自ら中間処理した量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
⑤自ら中間処理した 後の残さ量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
⑥自ら熱回収を行った量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
⑦自ら中間処理による 減量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
⑧自ら直接及び自ら 中間処理した量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
⑨自ら再生利用を 行った量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
⑩自ら熱回収を行った量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
⑪自ら中間処理による 減量	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
⑫自ら再生利用業者への 処理委託量	2,366.2	2,366.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
⑬熱回収業者への処 理委託量	2,304.1	2,304.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
⑭熱回収を行う業者への 処理委託量	3.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：その他がれき類)

(単位：トン)

不要物等発生量

有機物量

自ら直接
再生利用した量

②

0.0

自ら中間処理した後
再生利用した量

③

0.0

自ら直接廃棄又は
海上投入処分した量

④

0.0

自ら中間処理した後
業者への処理委託量

⑤

31.1

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑥

0.0

自ら中間処理した後
業者への処理委託量

⑦

0.0

自ら中間処理した後
海上投入処分した量

⑧

0.0

自ら中間処理した後
海上投入処分した量

⑨

0.0

自ら中間処理した後
業者への処理委託量

⑩

0.0

自ら中間処理した後
海上投入処分した量

⑪

0.0

自ら中間処理した後
業者への処理委託量

⑫

0.0

自ら中間処理した後
海上投入処分した量

⑬

0.0

自ら中間処理した後
業者への処理委託量

⑭

0.0

(第2面)

計上票の実施状況

(産業廃棄物の種類：建設混合廃棄物(安定型))

(単位:トン)

有價物量
① 2.1

不燃物等発生量
② 0.0

排出量
③ 0.0

自ら直営 再生利活用した量
④ 0.0

⑤ 0.0	⑥ 0.0	⑦ 0.0	⑧ 0.0	⑨ 0.0	⑩ 0.0	⑪ 0.0	⑫ 0.0	⑬ 0.0
⑭ 2.1	⑮ 2.1	⑯ 2.1	⑰ 2.1	⑱ 2.1	⑲ 2.1	⑳ 2.1	㉑ 2.1	㉒ 2.1
㉓ 0.0	㉔ 0.0	㉕ 0.0	㉖ 0.0	㉗ 0.0	㉘ 0.0	㉙ 0.0	㉚ 0.0	㉛ 0.0
㉛ 0.0	㉜ 0.0	㉝ 0.0	㉞ 0.0	㉟ 0.0	㉟ 0.0	㉟ 0.0	㉟ 0.0	㉟ 0.0
㉟ 0.0	㉟ 0.0	㉟ 0.0	㉟ 0.0	㉟ 0.0	㉟ 0.0	㉟ 0.0	㉟ 0.0	㉟ 0.0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 建設混合廃棄物(普通型))

[単位:トン]

不燃物等燃えます量	有機物量
①	107.9

②	自ら直接 再生利用した量
③	0.0

④	排出量
⑤	107.9

項目	要領付	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後 自ら堆立処分又は 海洋投投入した量	⑨のうち再生利用した量	⑩のうち熱回収移定 業者への処理委託量	⑪のうち熱回収移定 業者以外の業者 への処理委託量
①排出量	107.9	④	②	0.0	0.0	0.0
②⑧自ら再生利用を行った量	0.0	⑤	⑥	0.0	0.0	0.0
⑥自ら熱回収を行った量	0.0	⑦	⑧	0.0	0.0	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0	⑨	⑩	0.0	0.0	0.0
⑨自ら堆立処分を行った量	0.0	⑪	⑫	0.0	0.0	0.0
⑩海洋投投入した量	0.0	⑬	⑭	0.0	0.0	0.0
⑪全處理委託量	107.9	⑮	⑯	107.9	0.0	0.0
⑫優良認定業者への処理委託量	92.8	⑰	⑱	92.8	84.5	92.8
⑬再生利用業者への処理委託量	84.5	⑲	⑳	84.5	0.0	0.0
⑭燃え豆取扱定業者への処理委託量	0.0	㉑	㉒	0.0	0.0	0.0
㉓燃え豆取扱定業者以外の業者への処理委託量	0.0	㉔	㉕	0.0	0.0	0.0

(第2表)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 不純合有廃棄物(ガラス障壁器等くず))

(単位:トン)

不要物等発生量		有機物量	
		自ら直接 再生利用した量	②
		自ら中間処理立会い又は 海洋投入処分した量	③
		自ら中間処理した後 自ら独立処分又は 海洋投 入処分した量	④
		自ら中間処理した 後の残が量	⑤
		自ら中間処理した量	⑥
		自ら中間処理によ り減量した量	⑦
		自ら中間処理した量	⑧
		自ら中間処理した後 中間処理した量	⑨
		自ら熱回収を行った量	⑩
		自ら再資源利用を行った量	⑪
		自ら熱回収を行った量	⑫
		自ら中間処理にこり減 量した量	⑬
		自ら中間処理立会い又は 海洋投入処分を行った量	⑭
		自ら中間処理業者への 処理委託量	⑮
		再生利用業者への処 理委託量	⑯
		熱回収認定業者への処 理委託量	⑰
		熱回収認定業者以外の 業者への処 理委託量	⑲
		自ら直接業者への処 理委託量	⑳
		自ら中間処理した後 業者への処理委託量	㉑
		自ら直接業者への処 理委託量	㉒

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 水銀灯(水銀))

不要物等発生量	
白質物量	

自ら直接 再生利用した量	
②	0.0

自ら直接 再生利用した量	
③	0.0

自ら直接 再生利用した量	
④	0.0

自ら直接 再生利用した量	
⑤	0.0

(第2面)

自ら直接 再生利用した量	
⑥	0.5

自ら直接 再生利用した量	
⑦	0.0

自ら直接 再生利用した量	
⑧	0.0

自ら直接 再生利用した量	
⑨	0.0

自ら直接 再生利用した量	
⑩	0.0

自ら直接 再生利用した量	
⑪	0.0

自ら直接 再生利用した量	
⑫	0.5

自ら直接 再生利用した量	
⑬	0.0

自ら直接 再生利用した量	
⑭	0.0

自ら直接 再生利用した量	
⑮	0.5

自ら直接 再生利用した量	
⑯	0.0

備考

- 1 様式は、日本工業規格A4により作成し、翌年度の6月30日までに報告すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - 令和(9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令 第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、再生利用業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の4の2第1項)への処理委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への 焚却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。